

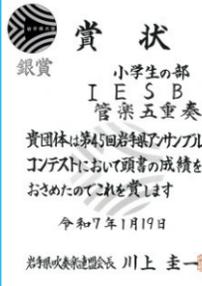
# I・E・S・B がアンサンブルコンテスト県大会で銀賞 マリオス R7.1.19

盛岡市マリオスで1月19日に開かれた岩手県アンサンブルコンテスト（県大会）に出場したIESB（イチノセキ・エレメンタリー・スクール・バンド）は、管楽五重奏で『詩人と農夫』を演奏し、小学生の部で見事銀賞に輝きました。目標としていた金賞には一步届きませんでしたが、メンバーは元気に市民センターを訪れ、大会の結果を報告してくれました。

現在の6年生1名が卒業すると4人となるメンバーは、早くも新体制で6月の岩手県吹奏楽コンクールの地区大会を目指し練習を開始しています。



受賞報告に来訪したIESBのメンバーと表彰状



## 注 野生の猿の出没に注意を！ もし不意に出会ったら…

奥玉地内でも最近、野生の猿の出没情報があります。突然に攻撃される場合がありますのでご注意ください。

1月28日の午前中には、地藏院様駐車場付近で散歩中の奥玉保育園児の前に突然1匹の猿が現れました。しばらくして立ち去り、子供たちに怪我等はありませんでしたが、もし遭遇したら、「目を合わせず後退する」「威嚇（いかく）しない」また、「エサとなるものを屋外に放置しない」など日頃から注意が必要です。



資料より：ニホンザル

## 2025 文芸いわい(第38号)発刊 1冊1,600円で販売中



いわい地方芸術文化団体協議会より、文芸作品集「文芸いわい」第38号が発刊されました。この作品集には、一関市・平泉町で文芸活動をしている延べ284人から寄せられた詩・短歌・俳句・川柳合わせて1,000点が収録されており、各芸術文化協会の委員で組織する刊行委員会が編集したものです。

A5版、99ページ、1冊1,600円。町内では日野屋本店で販売中。お問い合わせは、一関文化センター内の同協議会事務局（電話：21-2121）または奥玉市民センター（電話：56-2950）まで。

### 令和7年2月中旬～3月初旬の主な行事予定

日	曜日	時間	行事内容	場所等
15	土	9:30	学びの土曜塾「フットサル教室②」（臨時開催）	維新館
16	日	9:30	宝築自治会通常総会・市政を聞く会・新年交賀会	ホテル三嶋の湯
16	日	13:00	三沢地区三団体合同通常総会	三沢自治会館
19	水	9:30	あらたまウォーキング⑩「三沢地内コース」	三沢自治会館集合
21	金	10:00	健康スポーツ教室③「ニュースポーツ体験会」	奥玉市民センター
25	火	13:30	盛岡地方法務局出前講座『相続登記について』	奥玉市民センター
7	金	8:30	奥玉老人クラブ連合会健康増進研修事業（日帰り）	遠野市「たかむろ水光園」

材で級 ござれも や以平  
にの生私覧のて約両家上成N  
協古とのく程お一親族の二H  
力希知父だ度り年がの各十K  
し同りがさ映、前面歴界年番組  
ま級、昭いる今か家史の組  
し会古和。か回らとを著放  
たーい三 分、父い明名送フ  
がのア年 か奥方うら人開ア  
・写ル生 り玉、鈴かに始ミ  
・真ハま まと母木に焦カリ  
・をムれ せの方砂し点らー  
（達）見かで ん繫の羽てをこヒ  
けら芳 がが取さい当れスト  
け、子、り材んまてま  
私、花さ、樂ががにす、でリ  
も温と み組ねい ー  
取泉同 にでらて ツ人は

編集後記

## おくたま歳時記 繭玉まゆだま 繭団子 繭餅

「繭玉」や「あわぼひえぼ」などの伝統行事は今ではあまり見かけなくなりましたが、今年も市民センターのロビーに職員で繭玉を飾りました。練習に訪れる少年野球やソフトスポ少メンバーなど子供たちには飾りつけたお菓子やチョコの方が好評でした。

繭玉に色を付けることは、くす繭をイメージするとして、養蚕を生業とした我が祖母からは「繭玉は白一色」と厳しく教えられたものです。（達）



繭玉と千厩少年野球クラブのメンバー

# “笑顔と自然”あられる奥玉 ～守り・創り・育てる～ 奥玉振興協議会だより

第94号  
令和7年2月10日  
発行：奥玉振興協議会  
事務局\*奥玉市民センター内  
電話：56-2950  
FAX：56-2906

## にぎやかに新年の幕開け 令和7年奥玉地区新年交賀会 R7.1.18

奥玉地区の新年交賀会が1月18日にマリアージュを会場に、勝部修名誉顧問（前市長）はじめ来賓や地区民など約60名の出席で盛会裏に開かれました。

オープニングは、入山沢餅つき隊による「餅つきの実演と振る舞い餅」。早速、搗きたての餅が参加者に配られました。

小野寺明会長の主催者挨拶に次いで、来賓の市長（代理、菅原恵美千厩支所長）及び飯澤匡県議会副議長から挨拶があり、藤原幸夫前振興協議会長の発声で乾杯。

宝築自治会の吉田陸穂さん、吉田進さんによる祝謡「四海波」、瑞穂流三裕樹会の金野裕子さんによる祝舞「黒田節」の後、懇親の部に入り歓談、余興やアトラクションでさらに盛り上がりしました。

余興の部では、花貴伊勢神楽保存会の演舞に小学生4名も大人に混じって出演。また、彩史会奥玉教室の菊地教子さんによる舞踊「男の祭り唄」も披露され、大きな声援が送られていました。

終盤の「お楽しみ抽選会」では20本の豪華景品に、当選者は歓喜、会場が一気に最高潮となり、名残惜しいところで、佐藤文橋区長会長の発声で万歳三唱し、中締めとなりました。

この新年交賀会で、今年の当協議会の事業運営等がスタートしました。本年もよろしくご協力お願い申し上げます。

### 7年奥玉地区新年交賀会



入山沢餅つき隊による餅つき実演



祝謡「四海波」



祝舞「黒田節」



菅原恵美支所長の祝辞



花貴伊勢神楽



舞踊「男の祭り唄」



お楽しみ抽選会

## 能登半島地震災害義援金（奥玉市民センター窓口募金箱）

第4回集約分として6,223円を日本赤十字社に届けました R7.1.30

奥玉市民センターに設置している能登半島地震災害義援金「募金箱」に寄せられた地域の皆様からの募金額（第4回集約分）を、1月30日に日本赤十字社岩手県支部一関市地区（市役所千厩支所）に届けました。

この日は、奥玉振興協議会の村上達男事務局長と高橋静主任が千厩支所に義援金を持参し、菅原恵美支所長に直接手渡しました。

今回の募金額は、6,223円で、これまでの3回分と合わせ、合計56,826円となります。ご協力ありがとうございます。

なお、地震発生から1年が経過しましたが、奥玉振興協議会では当分の間市民センター窓口「募金箱」を設置し、義援金を募集しています。



菅原支所長（左）に募金を手渡す高橋事務局主任（千厩支所）

## 櫻森神社どんと祭 無病息災・家内安全 富くじ入りの餅まきも R7.1.13

奥玉櫻森神社恒例の「どんと祭」が1月13日に神社関係者や町下及び天ヶ森地区民、地元消防団員など約100名が参加し、同神社境内で行われました。

初めに神事として奥玉昌代宮司の祝詞奏上が行われ、次いで町下・天ヶ森地区内の各団体長や会社・事業所代表などが順に玉串奉奠を行い、参加者全員で無病息災や家内安全、五穀豊穡などを祈願しました。

この日は強風のため、持ち寄ったしめ縄や正月飾り、古いお札などへの火入れは延期されました。

今年も恒例の餅まきが行われ、祝年を迎えた年男が袴(かみしも)姿で社殿から富くじ入りの餅をまき、宮司賞や大吉賞・櫻森賞などの賞品が当たると境内に歓声が沸き起こっていました。



富くじ入りの餅まき



奥玉宮司による神事、玉串奉奠

## 奥玉保育園 交通安全教室と市民センター映画会 R7.1.22~23

奥玉保育園の交通安全教室が1月22日に行われ、市の専任交通指導員など5名が来園し、子どもたちに、雪の日の歩き方「ペンギン歩き」や、車の乗り降り、横断歩道の渡り方などをパネルや模型等を使って分かりやすく指導しました。

指導に当たった関根直紀さん、金野勇希さんの二人とも奥玉保育園では保護者として顔なじみであり、園児からも人気を得ていました。

今年に入って初めての教室ですが、保育園では、市や交通安全協会による教室が、年5回ほど開かれています。

\*\*\*\*\*



関根直紀さんと金野勇希さん



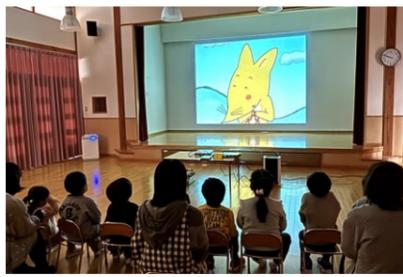
元気にあいさつする園児たち

奥玉市民センターの視聴覚事業「奥玉保育園映画会③」が1月23日に保育園ホールで開かれました。今回の上映は、「こぎつねコンとこだぬきポン」と「つるのおんがえし」のDVD2本。

最初の「こぎつね・・・」では、絵もかわいらしく、なじみのある動物のはなしだったので、未満児の園児も歌に合わせて体をゆらし、動物が出てくると指をさして楽しく観ていました。

2本目の童話「つるのおんがえし」では、内容が悲しい結末だったので、年中・年長の園児は真剣に見ていましたが、終了後には「ちょっぴり泣いちゃった」という感想もありました。

この映画会は、今年度3回目の実施となりました。「楽しかった」という声を励みに、次年度も保育園と日程調整しながら進めていきます。



保育園ホールでの映画会

## NHK「ファミリーヒストリー」女優・鈴木砂羽さんのルーツが明らかに・・・

女優の鈴木砂羽(すずき さわ)さん(52歳、静岡県浜松市生まれ)の母方の祖母が奥玉中日向出身の東條芳子(とうじょう よしこ)さん(旧姓：藤野、昭和2年生まれ、平成19年没)ということで、ルーツや家族の歴史を求め、取材班が昨年と今年1月奥玉を訪れ、関係者や市民センターなどで収録等が行われました。

芳子さんは、昭和24年に当時の旧奥玉診療所で看護婦として働いており、医師の東條三郎氏と結婚。二人はその後秋田県に転任し、東條氏は湯沢市や横手市の保健所や病院に長年勤務されています。

取材には、芳子さんの姪と甥に当たる藤野登貴さん、藤野健二さんが応じたほか、奥玉の景観や奥玉診療所でもイメージ映像などの撮影が行われました。

番組は、3月12日(水)に放映予定です。  
【NHK総合 3月12日 水曜日 19:57~20:42(45分)】



幼少期の家族写真と番組取材・収録の様子(奥玉市民センター) R7.1.16

## 宝築自治会と中日向自治会でどんと祭 一年の無病息災を R7.1.12~13

宝築自治会(吉田進会長)のどんと祭が、1月12日に宝築集落センター脇広場で地区民など30名ほどが参加して行われ、この一年の無病息災や家内安全を祈りました。この日は、櫻森神社の奥玉宮司による神事に次いで吉田会長など関係者による玉串奉奠の後、子供会代表者による点火が行われ、燃え上がる炎を囲みながら参加者で新年の抱負を語り合っていました。

\*\*\*\*\*

また、中日向自治会(岩淵敏郎会長)でも恒例のどんと祭が、1月13日になかひなた会館脇の広場で、地元地区民や消防団員など約50名が参集して行われました。

自治会関係者による会場準備が整うと、櫻森神社の奥玉宮司による神事、岩淵会長など関係者の玉串奉奠の後、消防団員や地区民の見守る中、持ち寄ったしめ縄や正月飾りなどに点火されると勢いよく燃え上がっていました。

会場には、地元の木工作家として著名な熊谷和郎さんの制作による赤い鳥居に干支の蛇が装飾されたモニュメントも出現し注目を集めていました。



干支の蛇が装飾された鳥居(熊谷和郎さんの制作)



宝築自治会のどんと祭



中日向自治会のどんと祭

## 花貫自治会 新春交流会 ニュースポーツ体験や感心な子ども表彰 R7.1.12

花貫自治会(金野剛一会長)では、恒例の新春交流会が1月12日に約50名の参加で行われました。

この日は、①自主防災訓練として避難・通報・消火の総合訓練や発電機・投光器の動作訓練。②コミュニティスポーツ大会として「ポッチャ」と「カラーリング」のニュースポーツ体験。③新春交流会として6名の小学生を励ます『感心な子ども表彰』、伊勢神楽や「歩け歩け介護予防ダンス」の披露、お楽しみ福引きのほか、女性部特製の「豚汁」も振る舞われ、和気あいあいの中、新会員の紹介や参加者同士の親睦・交流が図られていました。



自主防災・消防訓練の参加者



「カラーリング」の体験



「感心な子ども表彰」6名



「お楽しみ福引き」の当選者



「歩け歩け介護予防ダンス」

## 大平自治会 新春祝年会「大黒舞」や「長生きサンバ」でお祝い R7.1.12

大平自治会(加藤博幸会長)の新春祝年会が1月12日、大平集落センターで行われ、約50名の参加者が親睦・交流を深めました。

今年の対象者のうち参加された祝年者は、満18歳、42歳、62歳(還暦)、88歳(米寿)の5名で、それぞれの祝年者に御札と記念品が授与され、会長からお祝いの言葉が贈られました。

乾杯の後、祝謡や祝宴、アトラクションでは、結いの会の皆さんの「大黒舞」や「長生きサンバ」など趣向を凝らした踊りが披露されたほか、賞品の当たるビンゴゲームなどで盛り上がりを見せていました。



結いの会の皆さんによる「大黒舞」と「長生きサンバ」(写真提供は「結いの会」様)

